



新年あけましておめでとうございます。

寒さが一段と身に染みるこの季節。白い息を吐きながらも、子ども達は元気に走り回って遊んでいます。

先月は、楽しい行事が沢山あり心待ちにしていた子ども達。餅つきをした時には、杵を嬉しそうに持っていました。お餅がだんだん伸びるようになっていく様子に「早く食べたいな、」とつぶやいていました。

クリスマス会では、サンタさんの登場にキラキラとした瞳で見つめていました。サンタさんが持ってきてくれたプレゼントで遊べるのを楽しみにしながら部屋に戻ると、机の上に制作したブーツと一緒にもう一つのプレゼントが置いてあり、興奮しながら駆け寄っていきました。沢山のプレゼントに子ども達の笑顔も溢れており、楽しい一日を過ごすことができました。

今月は、発表会があります。本番に向けて楽しく練習に取り組んでいきたいと思えます。また、手洗いうがいをしっかり行うことができるように声を掛けていき、健康に過ごすことができるようにしていきたいです。



《今月のねらい》

- ・衣服の着脱や排泄など生活に必要な活動を自ら行おうとする。
- ・自分の気持ちを相手に受け止めてもらう喜びを感じる。



《今月の諺》

- ・頭隠して尻隠さず
- ・二兎を追うものは一兎も得ず



葡萄組だより

東神の倉清涼保育園

あけましておめでとうございます

厳しい寒さに白い息がでる季節。新しい年がスタートしました。

先月はクリスマス会がありました。サンタさんが登場するとニコニコで目をキラキラさせて見ていたり、保育士の出し物の劇を見ると、嬉しそうにクイズに参加して大きな声で答えていました。部屋に戻るとプレゼントが置いてあるのを見つけ「開けてもいい?」「何が入ってるの?」とわくわくしながらプレゼントを大事そうに持っていました。

また、神の倉清涼保育園に焼き芋会に行きました。たき火がついているのを見ると「すごい!」とびっくりしている姿も見られましたが、暖かい風が近づいてくると煙の量の多さにも驚いていました。焼き芋が出来るまで神の倉清涼保育園の紫陽花クラスさんと制作をしました。可愛い帽子を思い思いの形で作っていました。お芋が焼けると「おいしい!」「熱いけどおいしい!」などとても嬉しそうに焼き芋を食べていました。

冬の寒さや季節を感じながらも体調の変化に気を付けながら元気よく過ごしていきたいと思います。



今月のねらい

- ・ 手洗いうがいや衣類の調節を意識して、風邪を予防しながら健康に過ごす。
- ・ 自分の気持ちや考えを保育者に伝えようとする。



今月の俳句

今月の歌

♪ 雪

♪ こぎつね

子どもかな

雪解けて 村いっばいの

手まりかな

鳴く猫に 赤ん目をして





林檎組だより



東神の倉清涼保育園



明けましておめでとうございます！



冷たく澄んだ空気が清々しい新年ですね。私たちも新たな気持ちでスタートしたいと思います。2024年は「甲辰」で、勢い良く活気あふれる年であり、上昇の勢いがあり成長していく年といわれています。林檎組として活気あふれる月日となるように元気に楽しく過ごしていきたいと思います。

クリスマス会で合奏する楽器を決め、練習する日を楽しみにしていた林檎組のみんな。楽器の使い方を知り音楽に合わせて鳴らすとパツと明るい表情になり、もう一回！と繰り返し合奏を楽しむ姿がありました。クリスマス会当日の合奏では大成功で大きな声で歌う事も出来ましたよ。

生活発表会に向けて練習が始まる前から壁に貼ってあるセリフを読んでなりきって遊んでいたことからすぐに覚え、大きな声で演じる子ども達の姿が見られます。本番まで子どもたちと工夫しながら楽しい劇を作っていこうと思います。



今月のねらい

- 手洗いうがい、適切な衣服の調節をすすんで行き感染症を予防する。
- 友達や保育士と正月遊びや伝統遊びを楽しむ。



《意味》
 山里は、冬の寂しさがまさって感じられる。人も来なくなり、草も枯れてしまふことを思うと

《百人一首》
 山里は 冬ぞさ寂しさ 勝りける
 人目も草も 枯れぬと思へば

